



- 1 SDGs 推進を正式に宣言しました！
- 2 **羅針盤** 夢の実現は幸福の基本
- 4 躍進創業者の思いと企業理念を再確認 ③
- 6 屋根の調査もお任せください
- 6 梅雨が来る前に完璧な雨漏り調査を
- 8 間取りを考える

**SDGs 推進を正式に宣言しました！**

**株式会社躍進  
SDGs宣言**

宣言日 2023年3月30日  
宣言者 代表取締役 笠井 正行

当社は国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向け、以下の取り組みを実施していくことを宣言します。

**当社の取り組み**

<p><b>人権・労働</b></p> <p>社員が家族、社員仲間、お客様、仕入先、協力業者を尊重し、皆に喜んでいただけるよう、活躍する職場環境を整備します。</p> <p>&lt;具体的な取り組み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権尊重・差別の禁止の方針策定</li> <li>・ハラスメント禁止に関する社内規程の整備・充実</li> <li>・社員への各種規程の周知、研修等の実施</li> <li>・社員の学習、技能向上を支援する制度の整備</li> </ul>	<p><b>環境</b></p> <p>事業活動のあらゆる領域で環境負荷低減に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献します。</p> <p>&lt;具体的な取り組み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・AIR事業などによる定期的メンテナンスで木造建築物等の美観再生と長寿命化</li> <li>・省エネルギーに貢献する設備の導入</li> <li>・3R(リデュース・リユース・リサイクル)の促進</li> </ul>
<p><b>社会貢献・地域貢献</b></p> <p>地域貢献活動を通じて、住み続けられるまちづくりに貢献します。</p> <p>&lt;具体的な取り組み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な防水等の施工で木造住宅の長寿命化</li> <li>・地域の防災活動、自然保護活動への貢献</li> </ul>	<p><b>組織体制</b></p> <p>社員全員が「人生航海」の志を持ち、「躍進丸」の一員として当事者意識を持って、法令を遵守し、企業の社会的責任を果たします。</p> <p>&lt;具体的な取り組み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営理念・目標の明文化</li> <li>・法令遵守に関する社内規程の整備</li> </ul>

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

・SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。  
 ・17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

躍進も企業としての社会性確保のため、そして、根本にある世界的な人口増加問題解決の一助になるべく SDGs 推進を正式に宣言しました。よろしくお願ひいたします。

## 夢の実現は幸福の基本



### 自分自身を見失わない

現在、躍進の代表取締役会長でありチーフ・ハピネス・オフィサー (Chief Happiness Officer、以下 CHO とする)、「幸福最高責任者」である私は、少しでも社長をはじめ社員全員の幸福実現へのサポートをすべく、粉骨砕身努力している次第です。

そして、幸福の隣には夢の実現が存在し、皆が持っているそんな夢が叶うように支えていこうと、夢について様々な思いを巡らせております。

まず、基本中の基本の考えですが、夢を実現するのは自分自身であることを忘れてはいけません。ただじっと待っていれば、神様のような人が現れて自分の夢を叶えてくれるわけではないのです。

そのためには、決して自分自身を見失わないでください。なぜ自分自身を見失うのか、様々な理由がありますが、最大の理由は他人の評価を気にし過ぎることだと思います。確かに、人から良く思われたい、また嫌われたくないという気持ちは分かりますが、そういう癖がついてしまうと、自分は何がしたいのかが分からなくなってしまうからです。

自分自身が分からない人に夢を実現することは不可能です。しかし、世の中には同調圧力があり、それに抗うには相当な勇気が必要とされるでしょう。それでも、自分の夢を実現したいと本気で考えているのであれば、例え世界中の人に反対されても、自分の夢を実現を実現するという覚悟が必要です。

そして、そんな覚悟を示してくれれば、私はその人を全力でサポートいたします。CHOとしてできることは何一つ惜しむことなく応援いたします。それにはまず、自分自身を見失うことなく、確固たる覚悟を見せてください。

その覚悟の第一歩は、自己投資の実行です。資格取得などをはじめ、夢の実現に必要なことであれば、今すぐに実行するか、実行の準備を始めてください。迷っている暇など一切ないのです。

## 夢の実現には壁がある

しかし、強い覚悟を持って、夢の実現へダッシュしても、順調に走りきれぬわけではないのです。必ず大きな壁に行く手を阻まれ、その壁を乗り越えなければなりません。

そして、その壁はいつどこに立ちふさがってくるのか、誰にも分からないのです。しかしそこで、失敗したくないとか、嫌な思いをしたくないなどと考えるはいけません。大事なことは、この壁を乗り越えれば間違いなく喜びが待っていると思うことです。

その喜びは、夢が実現した喜びであるとは限りません。しかし、夢の実現に一步近づいた喜びであることには間違いのないのです。そんな喜びを得るプロセスを、むしろワクワク楽しむことで、壁を乗り越えることを辛いと感じなくなるのです。

私にも体の一部の機能を失うという大きな壁が立ちふさがったのですが、それに挫けることなく乗り越え、100年企業実現という夢のために、創業者として日々邁進しています。こんな私でもできることです。皆様が確固たる覚悟を持てば、必ずや夢を実現できることを忘れないでください。

## 思い切って未知の世界を覗く

もし、「自分には夢がない」「仮に夢を描いてもそれを実現できる可能性は極めて低いので夢など見ようとは思わない」という人がいれば、思い切って未知の世界を覗いてみることをお勧めします。なぜなら、夢がない、実現できないと思っている根拠は、それまでに得た知識や情報、経験に基づく価値観がそう思わせているだけだからです。

しかし、それまで読んだことの無いジャンルの本を読んだり、行ったことのない場所に旅行したり、もっと身近な例で言えば、入ったことの無いレストランで食事をしたり、食べたことの無いものを試してみたりと、なんでもいいから新しい体験をしてください。

そして、それがきっかけとなって新しい発見をし、そこから夢を見つけ「絶対実現しよう」と思うこともあるのです。一番ダメなのは、物事をやる前から勝手に結論付けて何もしないことです。そういう人は一生夢を見ることはできず、当然実現もしません。

同時に、夢を見ることと夢を実現することは全く違うことを強く認識してください。寸暇を惜しんで努力してこそ、実現に漕ぎつけることができるのです。まさに、夢の実現には常在戦場の気持ちが必要なのです。そして改めて、夢の実現こそ幸福の基本であると肝に銘じておきましょう。私は、躍進の CHO として、そんな人を心から応援いたします。ぜひ夢を実現し幸福になってください。

## 躍進創業者の思いと企業理念を再確認 ③



躍進の創業理念・経営理念についての再確認の連載第3回目は、「躍進マン人生の心得」についてお話いたします。まずは、全文を下記に掲載いたします。

**「豊かな感受性で、積極的に、関心と愛情を持って周囲の人に接して行こう」**

我々5体満足でこの世に誕生できた事、親に感謝すると同時に、今迄、事故も無く、健康に生きてこれた事に、心より感謝する事が肝心です。

五感（視・聴・臭・味・触）を思う存分働かせ、積極的に明るく、元気に行動、即ち人生を楽しく生きる事が大切である。

人間、1人では、日々の社会生活を営むことも生きていく事もできません。  
いろいろな人に支えられて、私達は、生活を営んでいます。

今元気でいられる自分の取り巻く環境に『感謝・感謝・全てに感謝』の心で周囲の人達に、夢や希望、生きる楽しさ、喜びを与えられる人間に成長することが、幸せの原点です。

### ●物事の本質を見抜く能力

感受性は、物事の本質を見抜く能力です、これに積極性と、あらゆる物への関心と愛情があれば、周囲の人に受け入れられ、大いに認められるのです。

そして感受性のもう1つの側面は、従順な心でありのままに物事を受け入れ、それがありのままの自分でいられる姿勢の根本であるということです。

また、いかなることにも積極的であることは言うまでもないことです。積極性がなければ何事も成就できません。勇猛果敢に挑む精神が大事なのです。

そして、あらゆる物事に対して無関心であってははいけません。無関心は感受性の無さを象徴しているのです。関心は愛情の元になるものです。

## ●感謝の心が何よりも大事

障がいをもって生まれてくる人もいますが、私は健康な体で誕生しました。しかし、自分の不摂生が原因で健康を損なってしまいました。その時、健康に産んでくれた母親に申し訳ない気持ちになり、改めて感謝いたしました。この感謝の心が何よりも大事なのです。

自分の体は、母親の愛情の賜物であることを見落としてははいけません。そんな大事なものを「自分の体は自分のもの」として粗末に扱ってはダメなのです。

## ●成果を上げる下準備の重要性

五感を思う存分働かせ、積極的に明るく、元気に行動、即ち人生を楽しく生きることは、成果を上げるための下準備の基本です。そして、人間は1人では生きていけないことを知り、社会に尽くして、その成果をもって利益として還元するのです。

成果を上げるための下準備は、いわばアメリカの経営コンサルタントであるスティーブン・コヴィー氏のベストセラー『7つの習慣』で示されている第二領域「緊急ではないが重要なもの」なのです。例え成果を上げたとしても、それはあくまで一時的なものとして捉え、日々の精進を怠ることのないようにしましょう。

## ●感謝は喜びを生む親

各種インフラ整備のおかげで、皆が便利になり暮らしが豊かになりました。例えば、道路工事に携わる人が多くの立派な道路を完成させてくれたおかげで、運送業者が確かな輸送サービスを実行でき、消費者や小売業者に豊かな商品を届けられるのです。我々はそれを手にする度に、そうした人すべてに大いに感謝すべきです。

そして躍進マンには、仕事に対してそれぞれに喜びという成果がもたらされるのです。その喜びには、対価という実利に勝るとも劣らない価値がある感謝の笑顔があります。それを得られるから、他人に夢や希望、生きる楽しさ、喜びを与えられる人間に成長することができるのです。それこそがまさに幸せの原点なのです。

つまり、感謝は喜びを生む親であり極めて有意義なものです。しかし、自分が幸せでなければ人に感謝する余裕は生まれません。それには、やり甲斐、生き甲斐などを持って、常に意気揚々と生活できる人間でなければならぬことを忘れないでください。

## 屋根の調査もお任せください



最近、屋根の問題でお困りの問い合わせが多く、3月だけでも3件のお問い合わせを頂きました。しかし3件とも、「近所で工事していたら、お宅の屋根が見えて大変な状態だから修理しましょう！」と、見ず知らずの業者からいきなり言われたといえます。

そこで弊社が調査したところ、3件ともになんともありませんでした**(写真参照)**。最近はこの様な詐欺まがいの屋根工事の営業ケースが増えています。このような時は、絶対に屋根に登らせないようにしましょう。中には勝手に何でもない屋根を自ら損壊して、いかにも屋根に疵があったかのような写真を撮る業者がいるようです。

もし、そのような業者が現れましたら、迷わず「地域のホームドクター」たる躍進までご連絡・ご相談ください。的確な調査を実施し、もし本当に修繕の必要性があれば、最適・最善の処置をいたします。

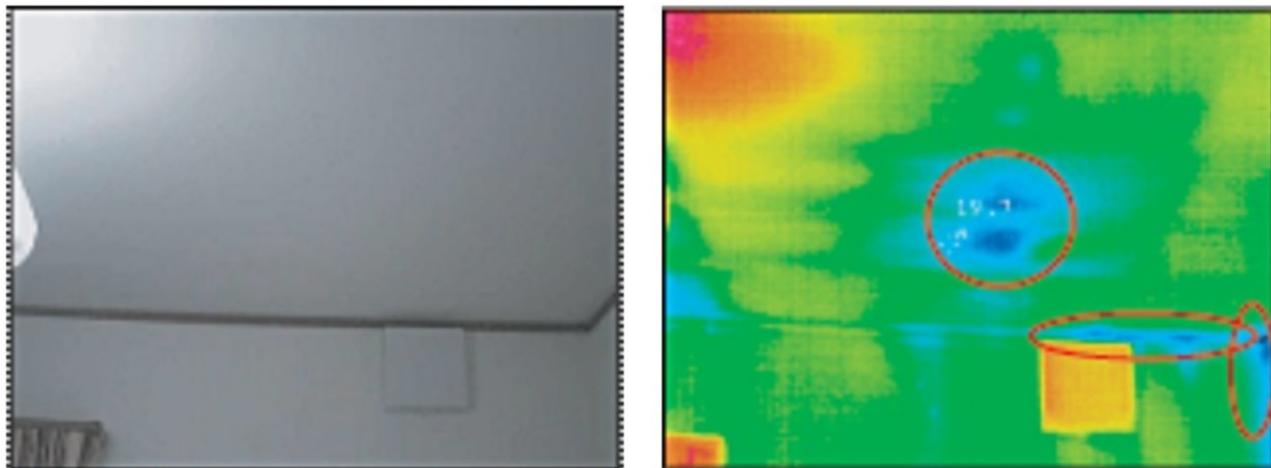
## 梅雨が来る前に完璧な雨漏り調査を

もうすぐ梅雨のシーズンを迎えます。それまでに雨漏り対策を完璧にしておきたいと思っている方が多いのですが、専門の調査会社が調査・補修をくりかえしていながらも、一向に雨漏り被害が改善されないという悩みを一気に解決したのが、もうすっかりおなじみになりましたサーモグラフィ法による**『赤外線漏水調査システム』**です。

赤外線は、温度を持つすべての物体から、その温度に応じた波長分布によって、自然に放射されます。その波長分布を色画像として示し、様々な状態を分析する装置がサーモグラフィです。そのため、今まで発見できなかった雨漏りの侵入口も明確に特定することができます。

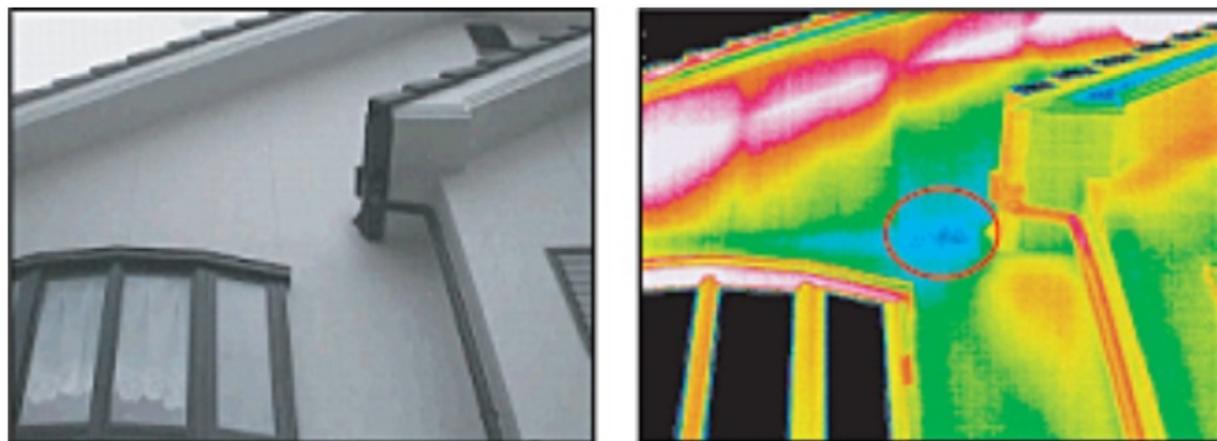
サーモグラフィの特徴は、広い面積を同時に捉えることができるため、モニター上に映し出される温度の相対比較を、ひと目で分析できます。

また、サーモグラフィは、対象物から離れて温度測定ができるため、動いているものや、近づくことができない危険なものでも、簡単に温度計測・分析することができます。



例えば、**上の2枚の写真**は、天井の一部と天井と壁の間が漏水している写真です。サーモグラフィ上では、部屋全体の温度は、緑色で表示されています。

そして、暖房などで室内が暖まると赤色に変化します。しかし、**漏水箇所は水色で表示される**のです。サーモグラフィ上では、丸で囲った部分には、水色を通り越して、濃い青色が示されており、ここが漏水箇所であることが分かります。



また、**上の2枚の写真**は、外壁に放水後、表面が乾いてから、サーモグラフィで計測したものです。下屋の雨どい脇に、赤外線画像では濃い青色が示され、その部分に水が蓄積していることが確認できるのです。

まさに、『赤外線漏水調査システム』は、熟練のプロの技をビジュアル化した最高のアイテムといえます。梅雨が来る前に完璧な雨漏り調査を実施しましょう。ご依頼、お問い合わせは、躍進までお気軽に。ご連絡をお待ちしております。

## 間取りを考える 住宅コラム

住宅を構成する3大要素は、性能、機能、デザインですが、このなかで女性（奥様）が最も重点を置くのが機能面であり、特に動線や収納に関してこだわりが強いようです。

しかし、これに関連して前号において、住宅取得における優先順位の低いものの中に、収納スペースやリビングの広さが下位に位置していたことをご案内しました。収納スペースが確保できなければ「断捨離するきっかけになる」、リビングが狭くても、「こまめに整理・整頓すればスペースを確保できる」と、ポジティブに考えたようです。

それでももし、注文住宅を計画する際に予算の都合がつくのであれば、やはり機能面を重視したいという調査結果が住宅情報関連企業より発表されました。1位には「オープンLDK」であることで、投票においても2位の「対面キッチン」に対して約3倍のポイントを集めるなど、そのこだわりの強さが窺えます。

3位には「室内干しスペース」が入りました。多くの住宅取得第一世代となれば、共働きであることが多く、平日であれば洗濯物を外干しできません。かといってうかつに部屋干しすれば嫌な洗濯臭が残り、洗い直しを余儀なくされるケースもしばしばあるからです。

4位にはやはり「ウォークインクローゼット」がランクインしました。少し贅沢な作りになりますが、ウォークインクローゼットがあるのとないのとでは、収納の概念が根本的に違ってきて、それが奥様のストレス解消になるのです。

同様に「パントリー（食品保存庫）」が5位にランクインした理由もわかります。前述のように、共働きが多い住宅取得第一世代となれば、毎日買い物に行くことは不可能で、日にちを決めて車で大型スーパーに買い物に行き、場合によっては1月分の食料品だけでなく、衣類や洗剤等の雑貨もまとめ買いしなければ生活できません。それにはやはりパントリーの有る無しは大きいのです。

それでもやはり、前号でご案内したとおり、耐震性などの住宅性能やできるだけ駅近（えきちか）でありたいという立地は譲れないと思います。これを踏まえて、工務店様、ビルダー様は、こうした要望に対して、持ち前の設計力、デザイン力を駆使して、少しでも豊かな機能面を確保した注文住宅の実現に尽力してほしいと思います。

<p style="text-align: center;"><b>株式会社 躍進</b></p> <p>本社 〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1 ☎048-688-3388 ☎048-680-7615</p> <p>東京 〒107-0062 東京都港区南青山2-2-8 DFビル2F 営業所 ☎03-6804-2541 ☎03-6804-2542</p> <p>URL=<a href="http://www.yakushin.jp">http://www.yakushin.jp</a> E-mail=yakushin-no1@nifty.com</p>	<p>関連会社 不動産事業 株式会社 ヤクシンジャパン</p> <p>関連会社 株式会社 First Arrows ファーストアローズ</p>	<p style="text-align: center;"><b>事業内容</b></p> <p>防水工事：FRP、ウレタン、塩ビシート、ゴムシート、アスファルトシーリング、注入、ピンニング、シングル葺き</p> <p>木材保存工事：床下点検、シロアリ駆除及び予防、調湿剤、床下換気等</p> <p>塗装工事：各種塗装</p> <p>外部点検：屋根、陸屋根、バルコニー、外壁等診断</p>
--	---	---